

細胞内サンプリングシステム Single Cellome™ System SS2000

細胞内サンプリングサービス (有償) を承ります!



Single Cellome System SS2000

空間情報(細胞の位置・形態情報)を持った細胞内成分・1細胞の全自動サンプリング

共焦点顕微鏡によるライブセルイメージング & ハイコンテンツアナリシス

全自動操作&精密な位置決めによる簡単で再現性の高いサンプリング

高精細3D画像& チップ高さ(Z位置)の自動制御によりターゲットを高精度にサンプリング

サービスフロー例

お打合せ → 細胞提供 → 事前検討 → 見積り・受注 → サンプリング → サンプル送付

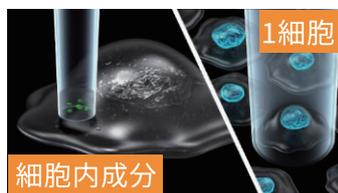
- ✓ ご発注前にご使用予定の細胞をご提供頂き、事前検討を実施致します。サンプリング可否を確認してからの実施になりますので、費用が無駄になる心配がありません。
- ✓ 成果物として、採取したサンプルに加え、サンプリング動画やサンプリング前後画像も提出可能です。
- ✓ 細胞は凍結状態で弊社にお送りいただきます。凍結保存が難しい場合は別途ご相談ください。
- ✓ 事前検討やサンプリング作業にご立会い、ご見学いただく事も可能です。

実験フロー例 横河電機



弊社で細胞を播種し、サンプリングに使用可能な状態まで培養します。

サンプリング



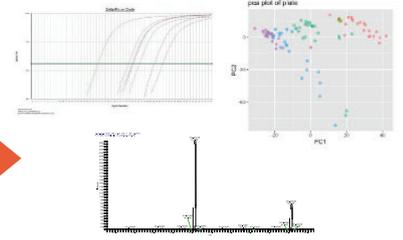
弊社で細胞を播種し、サンプリングに使用可能な状態まで培養します。

サンプル保存・送付



PCRチューブ等に回収します。送付までは冷蔵、冷凍で保存可能です。

お客様



採取したサンプルは遺伝子解析 (qPCR、RNA-seq) や質量分析 (低分子化合物検出、メタボロミクス) 等にご使用可能です。

こんな方におススメ

導入を検討中の方、予算申請や論文作成のためにデータを取得したい方、まずは試してみたい方など、是非ご検討ください!

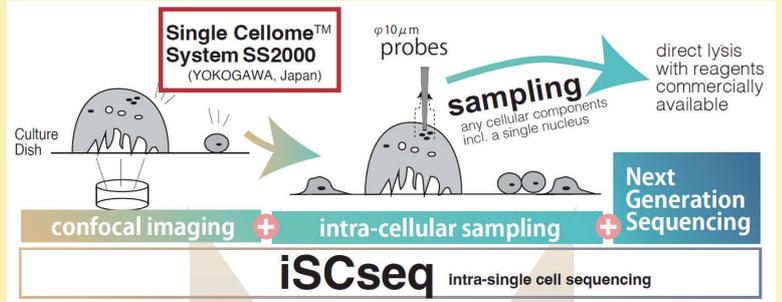
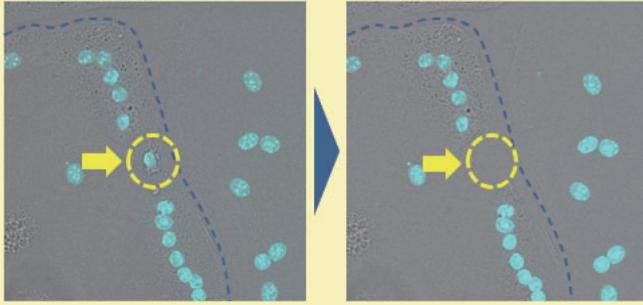
<価格目安>

サンプリング40回分: 100万円前後

※価格は実験条件、サンプリング難易度等によって大きく変動する場合があります。詳細はお問い合わせください。データ発表等によるアカデミア割引も致します。

お問合せ先

横河電機株式会社 ライフ事業本部 営業・ソリューションセンター
E-mail: SingleCell@cs.jp.yokogawa.com

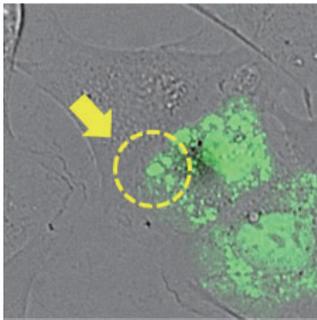


多核巨細胞である破骨細胞から特定の核のみをサンプリングし、トランスクリプトーム解析やエピゲノム解析することで破骨細胞内に存在する多核間制御メカニズムを解明しました。SS2000により細胞内成分を採取したサンプルからNGS解析するintra-single cell sequencing (iSCseq) 法を確立し、生理学的現象と遺伝子発現のミッシングリンクをつなぐ新手法として期待されています。

データ提供: 東京大学大学院 医学系研究科 疾患生命工学センター 臨床医工学 岡田寛之先生

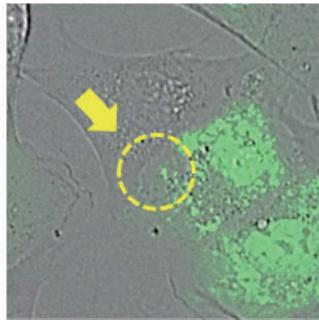
SS2000によるサンプリング事例

サンプリング前

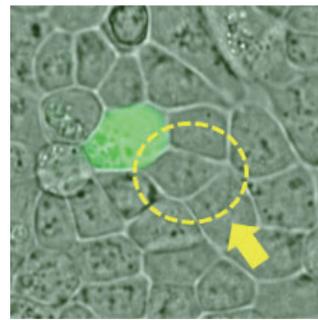


細胞内顆粒(緑)をサンプリング

サンプリング後

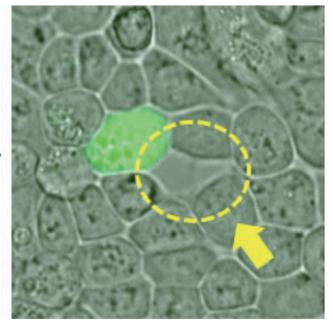


サンプリング前

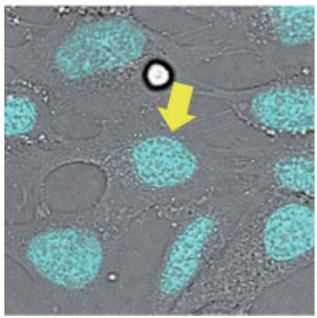


蛍光標識した細胞の隣の細胞をサンプリング

サンプリング後

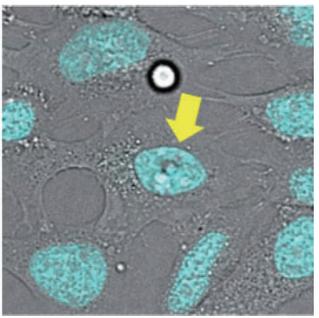


サンプリング前

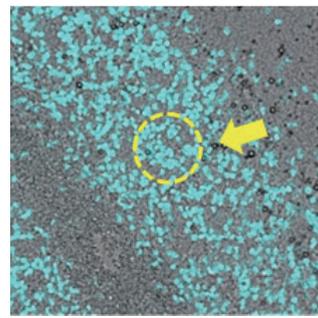


細胞核(青)の一部をサンプリング

サンプリング後

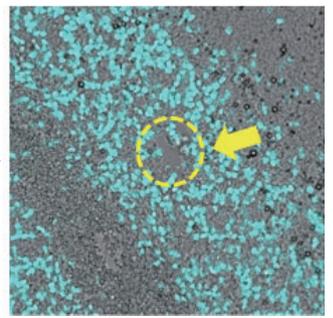


サンプリング前



凍結組織切片から微小領域(数細胞分)をサンプリング(開発中)

サンプリング後



SS2000は最先端の技術でこれまでにない研究の実現に貢献します

- ✓ 既存の手法では解析できなかった細胞小器官の機能を解析
- ✓ 細胞の位置情報や形態情報と解析結果を結びつけることで生命現象や病気のメカニズムを解明
- ✓ 投与した薬剤の細胞内局在や代謝レベルを解析

横河電機株式会社ライフ事業本部

Web site: <https://www.yokogawa.co.jp/solutions/products-platforms/life-science/single-cellome>

E-mail: SingleCell@cs.jp.yokogawa.com

TEL : (0422)-52-5550 〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32

記載内容はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。
All Rights Reserved, Copyright © 2023, Yokogawa Electric Corporation



最新情報を配信中

